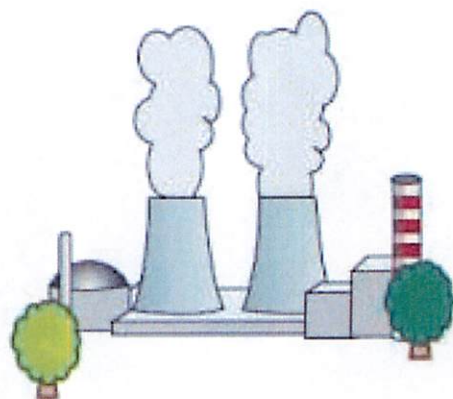


学校における 原子力防災マニュアル

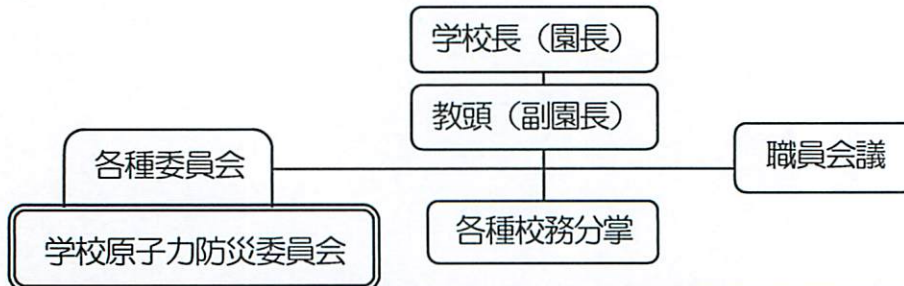
【薩摩川内市立鹿島小学校編】



学校原子力防災委員会組織

校長は、原子力災害に備え、児童及び教職員の安全を確保するため、校長、教頭等を構成メンバーとする学校原子力防災委員会を設置し、学校における原子力防災計画の作成など原子力防災体制の整備に努める。

なお、校長を本部長とした学校原子力災害対策本部組織を整備し、原子力災害時の学校内における連絡体制や避難・屋内退避時における教職員の役割分担等を平素から明らかにしておく。



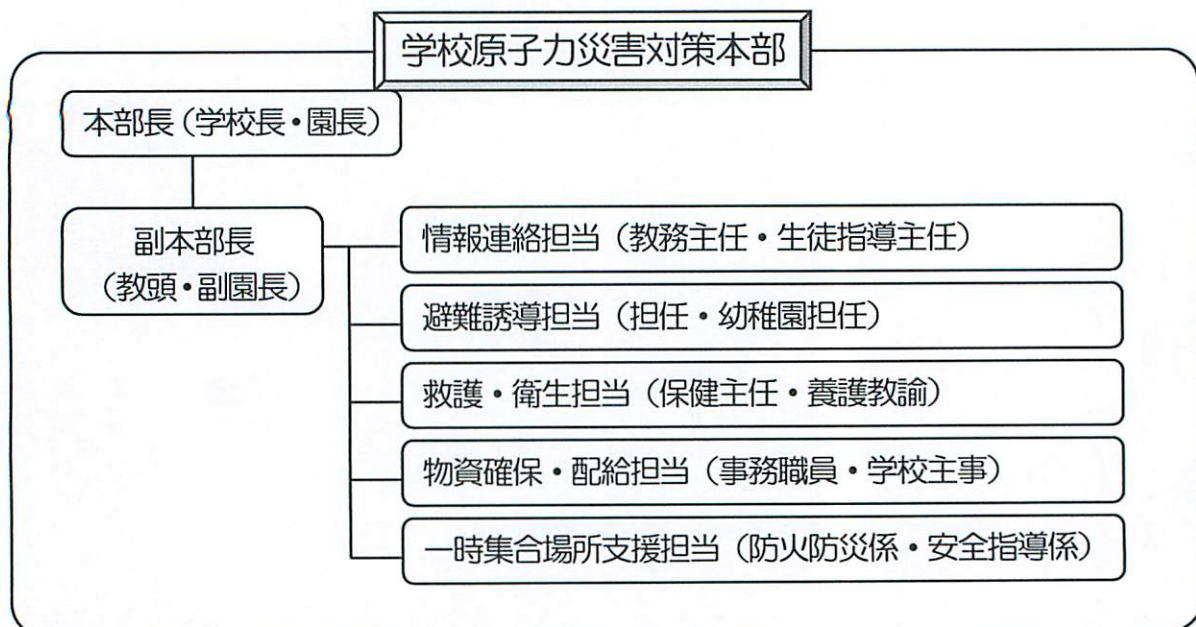
【構成メンバー】 学校長・教頭・保健主任・防火防災係・安全指導係・養護教諭

【業務内容】

- ① 原子力防災体制の整備（原子力災害対策本部組織の作成、原子力防災計画の作成等）
- ② 原子力災害時の対応（災害対策本部の設置、避難誘導、保護者・関係機関との連携等）
- ③ 原子力災害後の対応（児童・園児の心のケア・健康状態の把握、災害対策の見直し等）

学校原子力災害対策本部組織図

原子力災害が発生した場合、学校では、校長（園長）を本部長とする「学校原子力災害対策本部」を設置し、学校内における連絡体制や避難・屋内退避時における指示・誘導等において、対策本部組織（教職員の役割分担）を十分に機能させながら、組織的な対応を図る。



事故発生時の対応及び避難計画

警戒事態発生

(例 大地震(震度6) 大津波)

原子力事業所 → 国

原災法第10条通報

原子力災害対策特別措置法(平成11年12月17日法律第156号)

(原子力防災管理者の通報義務等)

・第10条 原子力防災管理者は、原子力事業所の区域の境界付近において政令で定める基準以上の放射線量(5 μ Sv/h)が政令で定めるところにより検出されたこと、その他の政令で定める事象の発生について通報を受け、又は自ら発見した時は…主務大臣等へ…通報するものとする。

- 1 原子炉(加圧水型軽水炉に限る)の運転中に蒸気発生器への全ての給水機能が喪失すること
- 2 原子炉の運転中に全ての交流電源からの電気の供給が停止し、かつ、その状態が5分以上継続すること

「地震・津波対応マニュアル」 によって行動開始

薩摩川内市では、

- ◆ 防災行政無線
- ◆ ラジオ(FM さつませんたい 等)
- ◆ テレビ
- ◆ インターネット
- ◆ 緊急速報メール(エリアメール)
- ◆ 広報車

など、使用可能なあらゆる手段で、迅速にわかりやすく、定期的に繰り返して広報する。

国

事故警戒本部設置・対策会議等

鹿児島県・薩摩川内市

県(市)原子力災害対策本部

鹿島小学校原子力災害対策本部

- 学校(園)は、独自の判断での行動を取らずに市災害対策本部や市教育委員会からの指示に従って行動する。
- 状況や場面に応じて、児童・園児等及び教職員等が、最も安全に避難することができる体制を整備する。

鹿島小学校(UPZ圏外学校)避難計画

正確な情報の入手

市教委、防災行政無線、報道機関等から、正確な情報を得る体制をとる。

屋内退避・在校者の人員把握

体育館に避難させ、児童及び教職員の在校状況を把握する。

市教育委員会からの指示

その後の対応について指示を受け、対策を講じる。

【考えられる対応】・・・保護者への連絡・児童の引き渡し

場面に応じた災害への対応

場 面	災 害 対 策 等
学校・園外活動中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線や、広報車などの放送による市災害対策本部からの指示に従う。 ○ 屋外活動中の児童・園児等を近くの建物に退避させ、顔や手を洗わせうがいさせた後、避難の準備をさせる。なお、学校と随時連絡を取り合う。 ○ 大会等では、施設の管理責任者や大会本部の指示に従う。 ○ 市災害対策本部からの指示に従って、原子力防災対策を重点的に実施すべき区域から速やかに離れ、最寄りの避難所等へ移動し、所在を報告する。 ○ 学校・園の対応（避難）及び保護者の迎え等について、学校・園から保護者あてに連絡（電話等）する。
休業日・管理下外	<ul style="list-style-type: none"> ○ 休業日に活動等で児童・園児等が登校・登園している際に、原子力災害が発生したときは、学校・園に來ている教職員で、市災害対策本部からの指示に従って、児童・園児等の安全を確保できる体制及び保護者に連絡できる体制を整えておく。（授業中の対応に準ずる。） ○ 児童・園児等が自宅にいた時に原子力災害が発生した場合、教職員は可能な限り児童・園児等の所在を確認する。また、学校・園が避難所となっている場合、教職員は可能な限り学校・園へ向かい、避難所運営の支援を行う体制を講じておく。

校区の自治会等避難先・緊急時の連絡先一覧

機 関 名	電話番号 FAX 番号	所 在 地
薩摩川内市教育委員会	0996-23-5111 0996-21-1285	薩摩川内市神田町3番22号
薩摩川内市鹿島支所	09969-4-2211 09969-4-2672	薩摩川内市鹿島町藺牟田1757-10
鹿島地区 コミュニティセンター	09969-4-2215	薩摩川内市鹿島町藺牟田1530-1
市消防局中央消防署 下甑分駐所	09969-5-1057	薩摩川内市下甑町長浜101-4
薩摩川内警察署 鹿島駐在所	09969-4-2039	薩摩川内市鹿島町藺牟田2022-3
鹿島診療所	09969-4-2019	薩摩川内市鹿島町藺牟田1530-6
薩摩川内市立海星中学校	09969-5-0054 09969-5-0321	薩摩川内市下甑町青瀬1034-1
薩摩川内市立かのこ幼稚園	09969-6-2767 09969-5-0133	薩摩川内市下甑町青瀬382
薩摩川内市立長浜小学校	09969-5-0051 09969-5-0050	薩摩川内市下甑町長浜660
薩摩川内市立鹿島小学校	09969-4-2004 09969-4-2012	薩摩川内市鹿島町藺牟田1501
薩摩川内市立 かのこ幼稚園鹿島分園	09969-4-2424	薩摩川内市鹿島町藺牟田1501

安全指導計画

月	4月	5月	6月	7・8月	9月	
学校安全関係行事	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地震津波避難訓練 (原子力防災含む) ○ 交通安全教室 (歩行) ○ 危険箇所点検 	原子力引き渡し訓練	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯の衛生指導 ○ 学校保健委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海で遊ぼう ○ 着衣水泳 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動会練習 ○ 交通安全教室 (自転車) 	
安全管理	対人管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登下校の交通安全指導 ○ 登下校時の不審者対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一日遠足・集団宿泊学習・修学旅行時の安全指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水泳学習の心構え ○ 梅雨時期の遊び方 ○ 室内での過ごし方 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水泳時の安全指導 ○ 海水浴時の安全指導 ○ 夏休みの過ごし方 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登下校の交通安全指導 ○ 運動会練習での安全管理
	対物管理	○ 日常点検 (教室, 特別教室, 運動場, 諸施設など) ○安全点検 (月1回・点検カード記入・補修)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 清掃計画 ○ 机・椅子管理 ○ 防犯ブザー点検・確認 ○ 教材備品等確認 	○ 救急箱整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水泳時の安全対策 ○ AEDの点検・確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○ プール管理 ○ 教室環境の整備 ○ AEDの点検・確認 	○ 運動会での使用器具の安全確認	
安全教育	安全学習	○ 日常点検 (固定施設の使い方, 運動場の安全確認, マット・跳び箱・ハードルなどの機械器具の取り扱い等)				
	関連教科	生活: わくわくがっこう (A・B) 理科: ものの燃え方と空気 (6年) 社会: わたしたちのまち みんなのまち (3年) 火事からくらしを守る (4年) 国土の地形の特色と人々のくらし (5年) 家庭: はじめてみようクイズ (A)	生活: みんなと私たち (A・B) 社会: 事件や事故からくらしを守る (4年) 図工: すなや土となかよし (1・2年B) 立ち上がれねん土 (3・4年B) 糸のこすいすい (5・6年A) 家庭: はじめてみようクイズ (A)	社会: 学校の周り (3年) 水はどこから (4年) 理科: 電気のはたらき (4年)	理科: 夏の星 (4年) 理科: 太陽とかげの動きを調べよう (3年) 台風と天気の変化 (5年) 社会: ゴミの処理と利用 (4年) 図工: 切ってつないで大へんしん (3・4年B) 家庭: わくわくクイズ (A) 生活を楽しくしようクイズ (B)	
	道徳教育	全学年: 生命尊重, 思慮・反省, 節度・節制を指導内容とする資料				
	安全指導	学級活動: 1・2年: 1年生になって・学校のきまり 児童会: ○各委員会発足 日常指導: ○日常指導 (室内での過ごし方, 廊下・階段歩行, 遊び方等) ○KYTの日設定	5・6年: 大人に近づくとわたし	1・2年: 大きくなるからだ		○ 夏休みの過ごし方 (全)
	○ 通学路の歩き方	○ 廊下歩行	○ 雨の日の過ごし方	○ 校外での遊び	○ 運動時の安全	
組織活動	○ 登校指導 ○ 保健たよりの発行 ○ フッ化洗口					
	○ 事故対策		○ 水難救助 ○ AED	○ 熱中症対策		
校内研修	○ 学校防災マニュアル (原子力防災含む) の共通理解					

10月	11月	12月	1月	2月	3月
○ 陸上記録会 ○ 秋の一日遠足 ○ 不審者対応訓 ○ 運動会	○ 地区地震津波 災害等防災訓練	○ 持久走大会 ○ 学校保健委員会	○ 火災避難訓練		○ なわとび大会 ○ 学校保健委員会 ○ お別れ遠足
○ 不審者対策		○ 冬休みの過ごし方 ○ 持久走大会の 安全対策 ○ AED の点 検・確認 ○ 暖房器具の取 り扱い	○ 登下校の交通 安全指導 ○ 火遊び禁止		○ 春休みの過ご し方
○ 日常点検（教室、特別教室、運動場、諸施設など） ○ 安全点検（月1回・点検カード記入・補修）					
○ 防犯ブザーの 点検・確認			○ 防火防災点検 ○ 非常持ち出し 物品点検		
○ 日常点検（固定施設の使い方、運動場の安全確認、マット・跳び箱・ハードルなどの機械器具の取り扱い等）					
理科：太陽の光を 調べよう（3年） 物の体積と力（4 年）流れる水の はたらき（5年） 図工：ガラス瓶の へんしん・トサ クサリ木の名人 （3・4年A） 家庭：食べて元氣 に（B）	生活：いっしょが いいね（A） 理科：水溶液の性 質と働き（6年） 放射能につい て考えてみよう （文科省副読本 活用）	生活：かそくにこ にこ大きくせん 社会：わたしたち の生活と政治（6 年）	理科：物のあたた まり方（4年） 物のとけかた（5 年）電気とわたし たちのくらし（6 年） 社会：かわってき た人々のくらし （3年） 図工：12年後の わたし（5・6 年A） 家庭：共に生きる 生活（B）	理科：地球に生き る（6年）	社会：自然災害を 防ぐ（5年）
全学年：生命尊重、思慮・反省、節度・節制を指導内容とする資料					
	○ 変わってい くからだ（3・4 年）エイズにつ いて（5・6年）	○ 冬休みの過ご し方（全）			○ 春休みの過ご し方（全）
校内安全マップ作 製（保健委員会）					○各委員会反省
○ 日常指導（室内での過ごし方、廊下・階段歩行、遊び方等） ○ KYT の日設定					
○ 通学路の歩き 方	○ 廊下歩行	○ 雨の日の過ご し方	○ 校外での遊び	○ 運動時の安全	
○ 登校指導 ○ 保健たよりの発行 ○ フッ化洗口					
○ 事故対策					

保護者等への引き渡しカード様式

緊急時引き渡しカード 薩摩川内市立鹿島小学校・幼稚園				
学年・組 氏名	年 組	児童・園児名 (男 女)		
住 所	〒			
保 護 者 名	本人との関係 ()	自宅電話		
		自宅以外の電話名称等	()	
		携帯電話		
在学・在園の	年 氏名	組 氏名		
本校兄弟等	年 氏名	組 氏名		
緊急時の引受人 (学校に迎えに来る人・保護者以外の人も含む)				
順	引受人氏名	本人との関係	電話番号 (携帯等、緊急時に連絡がつく番号)	電話連絡以外の連絡方法 (携帯メールアドレス等)
1			(固定電話等)	
			(携帯電話等)	
2			(固定電話等)	
			(携帯電話等)	
3			(固定電話等)	
			(携帯電話等)	
4			(固定電話等)	
			(携帯電話等)	
5			(固定電話等)	
			(携帯電話等)	

■以後は、緊急引き渡し時に、関係者が記入します。

引 受 人	引き渡した時間	引き渡した職員
	月 日 時 分	
児童・園児 保護者の 今後の動き	(今後の避難先や連絡先 など)	

今後の学校の対応や連絡先等を示した文書等を渡します。

(引受人署名)